

## エッセイ—跨境の言葉

- 4 「境」論 \_\_ 楊逸
- 7 昭和の記憶、民国の色—公会堂から中山堂へ \_\_ 陳芳明
- 11 中南米地域における日系/韓国系ディアスポラ文学と混種性 \_\_ 金煥基

## 特集：世界における日本語文学研究の現状と展望

- 17 フランスにおける日本文学研究の現状、翻訳事情、21世紀の課題 \_\_ 坂井・セシル
- 29 不要な存在？21世紀における文学研究  
—ドイツの日本文学を例として \_\_ イルメラ・日地谷＝キルシュネライト
- 37 いわゆる「日本語文学」に関する一言 \_\_ エドワード・マック
- 45 中国における日本近現代文学研究の現状と展望  
—漢訳「日本文学」と日本文学研究の国際化 \_\_ 王志松
- 59 日本における近代日本文学研究の現状と課題 \_\_ 日比嘉高
- 75 学問批判と〈終焉〉のディスクール \_\_ 坪井秀人
- 83 『世界の読者』から読む日本文学  
—ふたつの「読みのモード」の変容 \_\_ 河野至恩
- 91 台湾社会と日本文学／日本語文学  
—戦後台湾の大学機関における研究を中心に \_\_ 横路啓子
- 103 日本文学翻訳の様相と研究の行方 \_\_ 李漢正
- 127 インドネシアにおける日本文学研究の現状  
—発展及び将来性 \_\_ ロウリ・エステル
- 137 Revisiting Japanese Studies in Southeast Asia  
\_\_ Karl Ian Uy Cheng Chua

## 一般論文

- 153 ひとりひとりの死を弔うために  
—長谷川四郎「小さな礼拝堂」論 \_\_ 石川巧
- 173 植民地の記憶  
—夏目漱石『満韓ところどころ』を起点に \_\_ 范淑文
- 187 岡本かの子「東海道五十三次」論  
—芭蕉の句を視点に \_\_ 藤田祐史

## 研究資料

- 203 日本統治初期の台湾税関  
—月刊誌『台関』 \_\_ 富田哲
- 217 東アジアにおける災難文学研究の展望  
—＜東アジアの災難に対する文学的な対応と災難叙事の系譜＞研究を中心に \_\_ 嚴仁卿
- 225 『京城日報』を通してみる植民地朝鮮の映画文化  
—1920年代の映画関連記事から \_\_ 任ダナム

## 書評

- 231 大橋毅彦著『昭和文学の上海体験』 \_\_ 小林洋介
- 232 陳朝輝著『文学者の革命——魯迅と日本プロレタリア文学』 \_\_ 陳文
- 234 東山彰良著『流』と台湾 \_\_ 謝惠貞
- 236 跨境日本語文学・文化研究会編著『在朝日本人日本語文学史序説』  
—民族間の空間、在朝日本文学への案内書 \_\_ クォン・ボドゥレ
- 238 『跨境/日本語文学研究』編集委員会規定
- 239 『跨境/日本語文学研究』査読規定
- 240 『跨境/日本語文学研究』研究倫理規定
- 242 『跨境/日本語文学研究』論文投稿規定
- 243 『跨境/日本語文学研究』原稿作成要領
- 245 『跨境/日本語文学研究』原稿作成例示
- 248 『跨境/日本語文学研究』編集委員及び査読委員の名簿